

戦争法廃止、消費税増税反対の署名を集め、会員・読者を増やしましょう！

2016年7月11日(月)発行

No.192

名古屋北部民商ニュース

名古屋北部民主商工会

名古屋市北区大野町三丁目19番地
TEL (052) 915-8111 FAX (052) 915-8114
E-MAIL jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

社会保険 なんでも相談・交流会

最近、厚生年金・社会保険の未加入法人事業所に対し、日本年金機構から「来所通知書」が送付されています。

文書では「厚生年金法、健康保険法に基づく『立入検査』を行う場合があります。」とし、検査を拒んだ場合には「罰則が適用されます」となっており、問い合わせが相次いでいます。

そこで、下記に通り「社会保険・なんでも相談交流会」を開催します。当日は社会保険労務士の河合さん(港民商・副会長)に社会保険の仕組みや具体的な対応についてアドバイスいただきます。

文書が届いている方はもちろん、社会保険未加入の法人の方は、都合をつけてご参加ください。

日時：8月4日(木)
午後7時～
場所：名古屋北部民商
3階会議室

野党共闘で業者要求実現しよう

参院選は「戦争する国づくり」とも、格差と貧困の「アベノミクス」とも決別する絶好のチャンスです。各地の街頭演説も、様変わりした光景となっています。一人区の野党統一候補の応援で、民進・共産・社民・生活の各党代表らがエール交換するとともに、「政治家任せでなく、政治の一端を担おう」と年齢や性別、階層を超えて、様々な無党派の市民が自らマイクを握っています。また戦争法廃止・立憲主義回復の大義は、複数区でも大いに生かされ、共産党候補を応援する演説も広がりを見せています。

こうした一方、自民・公明と補完勢力は野党共闘を敵視し、欺まんに満ちた悪宣伝と意図的な争点そらしを強めています。安倍首相は「争点は経済政策だ」と都合の良い数字だけ並べ立て、実質賃金の五年連続低下や個人消費二年連続マイナスといった厳しい現実には類破りです。そして自衛隊を海外の戦争に参戦させる安保法制・戦争法の本質には一切触れず、野党の共通政策にない「自衛隊解散」や「日米同盟廃棄」を持ち出し、共産党と民進党の連携を「無責任」だと攻撃しています。公明党の山口代表に至っては、憲法九条改悪が安倍首相の野望としりながら、改憲を争点にさせない姿勢です。戦争法の強行で自ら違憲状態をつくりながら、その解消のために憲法を変えろという安倍首相の暴走に追従してまでも、政権の「うま味」を手放せないのでしょうか。

野党共闘の発展は、戦争法廃止と併せ、憲法を生かして個人の尊厳を守る政治の実現をめざす力にもなっています。安倍政権に退場の審判を下し、野党共闘の議員が、中小業者の苦難を軽減し、要求の実現に力を発揮する政治にするため、必ず投票に行きましょう。

申請すれば国保料が軽減されます

六月に今年度の国保料の通知書が届いています。この「通知書」に『保険料の軽減制度について』という文書が同封されていますか？

これは、長年民商が要望してきたことが実ったものです。ただし、要件に該当しているからといって自動的に軽減されるわけではなく、区役所または支所の窓口で申請をしなければいけません。改めて、手元に届いた通知書と『軽減制度について』の文書を確認しましょう。詳しくは民商へ相談を。

名古屋北部民商 共済会第5回定期総会のお知らせ

日時：7月21日(木) 午後7時～
場所：名古屋北部民商・3階会議室
第1部：名古屋市政「出前トーク」
テーマ『心の健康づくり・いのちの支援』
講師：新畑敬子・精神保健福祉センター所長
齋藤大起・健康福祉局障害企画課主査
第2部：第5回定期総会 (午後8時10分～)

15日までに集金して班、支部の役員に届けてください。
会費の集金は15日80%、月末100%になるようご理解、ご協力を!!